



2021年2月25日
パーソルキャリア株式会社

パーソルキャリアのハイクラス転職サービス「iX（アイエックス）転職」が
1,000万円プレイヤーの「確定申告」について調査
1,000万円プレイヤーの7割が確定申告を行う予定あり
上位の理由は「寄附金控除」や「給与以外の副収入」があるから

転職サービス「doda」などを提供するパーソルキャリア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：峯尾太郎）が運営するハイクラス転職サービス「iX転職」 < <https://ix-tenshoku.jp/> > は、年収1,000万円以上のハイクラス人材（以下、1,000万円プレイヤー）と年収300万円～600万円未満のビジネスパーソン（以下、平均年収層）を対象に、「確定申告」に関する調査を実施し、結果をまとめましたので報告いたします。

【調査結果】

- ① **1,000万円プレイヤーのうち、約7割が確定申告をする予定と回答**
- ② **年収に関係なく、確定申告をする理由として最も多いのは「医療費控除」**
1,000万円プレイヤーの2位は「寄附金控除」、3位は「給与以外の副収入」があるため

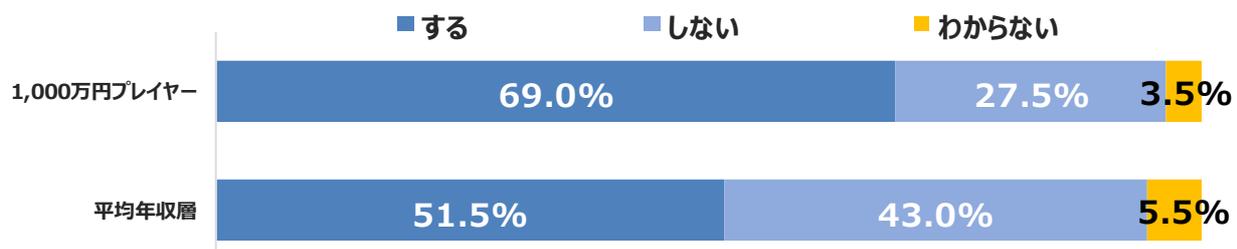
■ iX事業責任者 土本 剛嗣（つちもと たけし）からの総括コメント

今回の調査結果から、1,000万円プレイヤーの7割近くが確定申告をする予定であることが分かりました。確定申告を行う理由として最も多い回答は、年収に関係なく「医療費控除」でした。2位以降には順位に違いがみられ、1,000万円プレイヤーの2位は「寄附金」の支出があること、3位には不動産や配当金などの「給与以外の副収入」があることが続き、いずれも平均年収層よりも15ポイント以上高い結果となっています。自治体への「ふるさと納税」や災害支援のため寄付を通じて、地域や社会を支援していることから、1000万円プレイヤーはより良い未来に向けてお金を使っていると言えるでしょう。また、副収入を得ていることについても、中長期的な将来設計を考えた行動をしている人が多いと言えそうです。

① 1,000万円プレイヤーのうち、約7割が確定申告をする予定と回答

1,000万円プレイヤーと平均年収層それぞれに、確定申告の手続きをする予定があるかを尋ねたところ、確定申告を「する」と回答したのは、平均年収層は約半数だったのに対し、1,000万円プレイヤーは69.0%にのぼることが分かりました。

【グラフ①】 2021年に、2020年（令和2年）分の確定申告の手続きをしますか？
（全体N=400、1,000万円プレイヤーn=200、平均年収層n=200、それぞれ単回答）



問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス） 広報部
TEL：03-6757-4266 FAX：03-6385-6134 pr@persol.co.jp

② 年収に関係なく、確定申告をする理由として最も多いのは「医療費控除」

1,000万円プレイヤーの2位は「寄附金控除」、3位は「給与以外の副収入」があるため

続いて、確定申告を「する」と回答した人に、確定申告を行う理由を聞いたところ、1,000万円プレイヤー、平均年収層ともに最も多かった回答は「医療費控除を受けるため」でした。

2位以降には差が見られ、1,000万円プレイヤーの2位は、ふるさと納税や災害義援金といった「寄附金控除を受けるため」(44.2%)、3位は「給与以外の副収入があるため(不動産所得や配当所得など)」(39.9%)で、いずれも平均年収層の回答より15ポイント以上高い結果となりました。

また、1,000万円プレイヤーの中でも、年収が2,000万円を超える場合は年末調整の対象外となるため、5位には「年収が2,000万円以上のため」(10.9%)がランクインしました。

【表①】確定申告を行う理由を教えてください。

(全体N=241、1,000万円プレイヤーn=138、平均年収層n=103、それぞれ複数回答)

<1,000万円プレイヤー>

<平均年収層>

	理由	割合
1位	医療費控除を受けるため	48.6%
2位	寄附金控除を受けるため	44.2%
3位	給与以外の副収入があるため (不動産所得や配当所得など)	39.9%
4位	副業を行っているため	14.5%
5位	年収が2,000万円以上のため	10.9%

	理由	割合
1位	医療費控除を受けるため	44.7%
2位	副業を行っているため	24.3%
2位	寄附金控除を受けるため	24.3%
3位	給与以外の副収入があるため (不動産所得や配当所得など)	22.3%
4位	住宅ローン控除を初めて受けるため	8.7%
5位	雑損控除を受けるため	6.8%

<調査概要>

- ・調査期間：2021年1月
- ・対象：一都三県（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）に住む会社勤めの男女（フリーランスは除く）計400名
 - ①20代～50代で、年収1,000万円以上：200名
 - ②20代～30代で、年収300万円以上～600万円未満：200名
- ・調査方法：インターネットによるアンケート回答方式

■ **iX事業責任者 土本 剛嗣 プロフィール**

大学卒業後、大手コンサルティングファームで戦略策定やM&A支援、大手通信会社・金融ミドルベンチャーなどで新規事業や新規サービスの立ち上げを経験。2018年パーソルキャリア株式会社入社。転職サービス「doda」、 「doda Recruiters」などの企画を経て、2020年4月より、現職に就任。

■ 「iX (アイエックス)」とは < <https://ix-portal.jp/> >

「iX」は、キャリアを戦略的に築くことを目指す人のパートナーとして、さまざまな「情報」と「選択」を提供するサービスです。近年、一つの企業でキャリアを積むだけでなく、転職や副業（複業）、独立、起業など、多様な働き方が存在します。「iX」では、希少性の高い求人を取り扱うヘッドハンターと出会えるハイクラス転職サービス「iX転職」 < <https://ix-tenshoku.jp/> >をはじめ、これからの働き方を考えるメディア&コミュニティ「iXキャリアコンパス」 < <https://ix-careercompass.jp/> >などを通じて、ハイクラス人材にキャリアの選択肢を提案します。

■ パーソルキャリア株式会社について < <https://www.persol-career.co.jp/> >

パーソルキャリア株式会社は、**「人々に「はたらく」を自分のものにする力を**をミッションとし、転職サービス「doda」やハイクラス人材のキャリア戦略プラットフォーム「iX」をはじめとした人材紹介、求人広告、新卒採用支援等のサービスを提供しています。2017年7月より、株式会社インテリジェンスからパーソルキャリア株式会社へ社名変更。グループの総力をあげて、これまで以上に個人の「はたらく」にフォーカスした社会価値の創出に努め、社会課題に正面から向き合い、すべての「はたらく」が笑顔につながる社会の実現を目指します。

■ 「PERSOL (パーソル)」 について < <https://www.persol-group.co.jp/> >

パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人材派遣サービス「テンプスタッフ」、転職サービス「doda」、IT アウトソーシングや設計開発など、人と組織にかかわる多様な事業を展開しています。グループの経営理念・サステナビリティ方針に沿って事業活動を推進することで、持続可能な社会の実現と SDGs の達成に貢献していきます。

また、人材サービスとテクノロジーの融合による、次世代のイノベーション開発にも積極的に取り組み、市場価値を見いだす転職サービス「ミイダス」、テクノロジー人材のエンパワーメントと企業の DX 組織構築支援を行う「TECH PLAY」、クラウド型モバイル POS レジ「POS+ (ポスタス)」などのサービスも展開しています。